

令和6年度 須賀川市立長沼中学校 学校経営・運営ビジョン

令和6年度基本方針

～ 生徒が真ん中の学校づくり ～

- 目の前の生徒の自己実現こそが学校の究極の使命であることを自覚し、常に生徒を中心に据え、学校経営・運営の一層の充実をめざす。
- 「信頼される学校」をめざし、地域や家庭と連携しながら、全職員が一丸となって教育活動の実践を進める。
- 生徒たちが目標をもって主体的に学校生活を送ることができるよう支援する。

教育目標

自立 友情 強健

- 自ら考え、すすんで学習する生徒
- 思いやりと豊かな心を持ち、行動する生徒
- 最後までやり抜く、強い心と体を持つ生徒

須賀川市教育委員会学校教育目標

子どもの自尊意識を高め、個性や生き抜く力を育む学校教育の推進

- 重点Ⅰ ふるさとを愛する心と、自他の違いを尊重する心を持ち、グローバル社会にしなやかに対応し責任ある行動がとれる子ども
- 重点Ⅱ 社会や実生活とのつながりを意識しながら意欲的に学び合い、考えを深め、問題解決できる子ども
- 重点Ⅲ 進んで運動に親しみ、体力の向上や健康の増進に努めるとともに、安全に生活できる子ども

保護者の願い

- 楽しく学ぶ学校
- 基礎・基本の確実な定着
- いじめのない学校
- あいさつの響く学校
- 部活動の充実
- 家庭・地域と連携した活動の充実
- 地域の行事に積極的に参加する学校

めざす生徒像

- 学ぶ習慣を身に付け、主体的・計画的に学習に取り組む生徒
- 自他を認め合い、思いやりと感謝の気持ちをもって行動する生徒
- 健康・安全に心がけ、強い意志で活力ある生活を送ることができる生徒

めざす教師像

- 授業で勝負する教師
- 生徒を大切にする教師
- 全力投球する教師
- チームワークのある教師

長沼中学校区 めざす子どもの姿
かけがえのない命と故郷を大切にし、自分の夢の実現に向かって努力し続ける児童生徒

めざす学校像

楽しい学校

わかる・できる授業が展開され
一人一人の力が発揮される学校

美しい学校

美的で秩序ある環境で
一人一人の心が磨かれる学校

温かい学校

互いの存在が尊重され
一人一人が大切にされる学校

本年度の努力目標

確かな学力の向上

- 主体的・対話的で深い学びを実現する。
- 資質・能力の育成のために、教科等横断的な学習を充実する。
- 基礎・基本の確実な定着を図る。

豊かな人間性の育成

- 生徒の成長・発達を支える生徒指導の充実に努める。
- 基本的な生活習慣や規範意識の向上を図る。
- 個性や多様性を認め合つ心の育成に努める。

健やかな体の育成

- 安全・健康教育を推進・強化する。
- 体力・運動能力の向上を図る。
- 複雑化、多様化する今日的な課題に対する指導を充実する。

重点事項

実践事項

- ◇ 協同的な学びによる50分間学び続ける授業の実践(個別最適・探究的な学び)
・ICT機器の効果的な活用
- ◇ 「課題発見能力」「論理的思考力」「活用力」の育成に向けた指導方法の工夫
- ◇ 親和的に学び合う学習集団の育成
- ◇ 「家庭学習スタンダード」を活用した家庭学習の習慣化と自己マネジメント力の育成
- ◇ 同僚性を生かした授業研究の充実(教科の枠を越えた互見授業)

小中一貫教育事業の推進(学び合い・学習訓練)

- ◇ 自己指導能力の育成
- ◇ 自己存在感の感受、共感的な人間関係の育成
- ◇ 自己決定の場の提供、安全・安心な風土づくり
- ◇ 不登校の未然防止と改善
- ◇ (SC・SSW・関係機関・地域等との連携)
- ◇ 学校の教育活動全体を通じた道徳性の育成
- ◇ 多様な指導法による議論する道徳の実践
- ◇ 3年間の系統性のあるキャリア教育の充実
- ◇ 自発的・自治的な生徒活動の促進
- ◇ 「元気なあいさつ」と「自問清掃」の励行

小中一貫教育事業の推進(挨拶・自主自立)

- ◇ 安全教育の推進(危機回避能力の育成)
- ◇ 登下校時の事故ゼロに向けた指導の強化
- ◇ 「運動・食事・睡眠」を意識した望ましい生活習慣の確立と食育の推進
- ◇ 新体力テスト等の効果的な活用
- ◇ 運動に積極的に取り組む習慣や態度の育成
- ◇ 自律的なメディアコントロール力の育成
- ◇ 差別や偏見等の防止に向けた指導の充実
- ◇ 教育相談の充実と家庭・関係機関との連携
- ◇ 心と体を育む部活動の充実と地域との連携

小中一貫教育事業の推進(食育・体育)

「社会に開かれた教育課程」による、家庭及び地域社会との連携の強化